



進取向上

広瀬中学校だより第10号 令和4年2月18日発行
文責：秦 美沙江



ホームページも
ごらんください。

島根県に新型コロナウイルスまん延防止重点措置が適用され3週間が経過しました。一時期よりも感染確認数は少なくなったとはいえ、連日100件近い数が報告されています。感染拡大防止のために安来市内全校で部活動停止期間が続いています。広瀬中学校でも、感染が広がるリスクを抑えるために、一日入学や学校保健委員会等の行事、会合の持ち方を大幅に変更しました。

「〇月になったら感染は収まる」とか、「〇〇をすれば絶対感染しない」という明確な答がない中、生徒たちの学びを保障するための環境を整えることに専念したいと強く思っています。

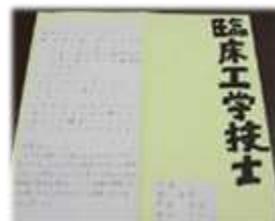
働く人に学ぶ

2年生総合的な学習の時間より

安来市で働く人を講師に招き、全体講話をしていただいた後、グループに分かれて座談会を行いました。講師をお願いしたのは、比田交流センター主事、居宅介護支援事業所介護支援専門員、安来市役所職員、安来市立病院臨床工学技士の4名の方です。

対面でお話してくださる方、オンラインでお話してくださる方と様々でしたが、生徒たちは熱心に講話を聞きメモをとっていました。座談会では一人一人が、より詳しく聞きたいことを質問していました。

ふるさと安来市にある職場や職業について知り、地元で働く人から今の仕事に就くまでの経緯や仕事に対する思いなどを聞く中で、働くことへの関心が高まったり、将来の夢が広がったりしたのではないのでしょうか。学習のまとめとして作成しているリーフレットや講師の方への礼状に、生徒たちがこの学習を通して感じたこと・考えたことが込められていました。



連日、北京オリンピックで熱戦が繰り広げられています。試合を終えた選手の言葉からは努力してきたことに対する誇りを感じます。幼い頃から「オリンピックに出て金メダルを取りたい」と練習に励んでいる様子などが紹介されることもあります。

夢を語る表情は、希望や意欲に満ちていて、夢を叶えている最中の姿は輝いています。

広瀬中学校で学ぶ生徒たちが、やってみたいこと、めざしたいこと、こんな大人になりたいと思う姿など、将来の夢や目標を友達や家族、先生たちと、おおらかに思い描いたり、語り合ったりする、そんな時間が増えていくことを期待しています。

学力向上をめざして

教育委員会学校訪問より

1月21日（金）に学力向上学校訪問があり、安来市教育委員会の先生方に全ての学級の授業を見ていただきました。今年度研究主題「自他を尊重し、課題設定・解決に主体的に取り組む生徒の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実践を通して～」を念頭に、それぞれの授業者が1時間の「めあて」と「主体的・対話的で深い学びの視点」を明確にして授業を行いました。ICT機器の活用という視点から、教育委員会ICT担当の先生が50分間を通して参観された学級もありました。授業参観後は、多様な視点から『学力向上につながる授業づくり』について、「全教科で学力向上に取り組むこと」、「発展的な学習を通して基礎基本の必要性を理解し、確認・定着を図ること」、「生徒に対話させながら、チャレンジさせながら、楽しく授業することが大切」などのご助言をいただきました。

各学級で公開した教科、学習内容、助言や感想（内）を紹介します。



1年1組：保体

「チームの課題を見つけ、その解決に向けて話し合いや練習をしよう。」

☆生徒が分析し、課題を見つけて試行させる場面をつくり、「試行する力」を育てることが大切である。

1年2組：国語

「広中版！故事成語集」を作ろう」

☆故事成語を知るだけでなく、活用（表現）させていて良かった。中学校では「知る」のもう一段階上をねらう必要がある。



2年1組：社会

「人口が多い地域で発展する産業の特色を考えよう」

☆東京で会社をつくるとしたら、どのような会社を作るとよいか～自分の言葉で表現するために思考を重ねていた。



2年2組：理科

「回路に流れる電流を測定しよう」

☆ICT機器の使い方、見せ方が良い。生徒の「知りたい」「確かめたい」を引き出す展開になっていた。





3年1組：数学

「三平方の定理」を使って特別な直角三角形の特徴を見つけよう」

☆自由に友達と教え合う場面（「わからんわ〜」「どうやるの」「教えて」など）が設定され、主体的な学びとなっていた。



3年2組：英語

「Nicole 先生への日本文化プレゼンを改善しよう」

☆変化のある繰り返しがあり、たくさんの英語を話させる授業だった。生徒にとって必要な場面で画面を切りかえるなど ICT 機器の活用のタイミングが絶妙。

支援学級：英語

「質問し合って、みんなのことを知ろう」

☆英語で伝えたい…そういう気持ちが、主体的な学びを創り出す。楽しんで取り組むなかで、表現力を伸ばすことが大切。



2学期以降、「伝える力を高めること」をみんなでめざしたことで、生徒の力を引き出すための授業展開や「ねらい」を達成するために有効な ICT 機器の活用についての教職員の意識が高まり、それぞれの教科で実践を重ねてきました。今回示された助言や感想を今後の授業づくりに反映させて、生徒の学力を向上させなくてはなりません。学力向上のための授業改善に全教職員で取り組んでいきます。

ふれあい広場【広瀬中版】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、安来市特別支援学級合同作品展「ふれあい広場」が中止となりました。広瀬中学校では、支援学級生徒たちの作品を校内に展示し、学習活動の理解啓発を進めたり、鑑賞を通じた交流（ふれあい）を深めたりしています。



新入生へのメッセージ

HiroTuber (広チューバー) に挑戦

令和4年度新入生（現小学6年生）を広瀬中学校に招いての一日入学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としました。例年行っていた、体験授業は中学校教員による「出前授業」を計画しています。中学1年生による「学校生活紹介」はオンデマンド配信としました。1年生は、学校生活を紹介するスライドを作り、「わかりやすく伝える」ことを意識して撮影を行いました。「HiroTuberは誰？」という校長の声かけに、はにかみながらも笑顔でビデオカメラに向かっていました。また、6年生一人一人に、入学を待ちわびている気持ちを込めたメッセージカードを作っていました。

顔を合わせての交流はできませんでしたが、広瀬中学校の「あたたかい雰囲気」を感じてもらえるといいな…と思っています。



スライド作成と紹介ビデオ撮影

3月の主な行事予定



- 1日（火）生徒総会
- 2日（水）チャレンジテスト（数）
SC 来校日
生徒会サミット（リモート）
- 3日（木）公立高校入試
- 4日（金）公立高校入試（面接）
- 8日（火）3年生を送る会

- 10日（木）卒業証書授与式
- 11日（金）公立高校合格発表
- 16日（水）みみ読（1年）、SC 来校日
- 18日（金）1・2年クリーンデー
- 23日（水）給食終了、SC 来校日
- 24日（木）修了式、退任式・離任式

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、中止や変更となる場合もあります。